

Reflecting 3rd Week Design Research

getting ready for design research

教育サービスを受ける学生の一部には、学外活動の時間を大切にしたいなどの理由から、「楽単」をできるだけ取得したいと考える者もいます。しかし、「楽単」だけ取得しても自分の未来への投資とならないことを認識し、「楽だけど意義がある」講義を探そうとしていることは容易に想定できます。

一方、大学側は履修選抜システムを導入し、限られた資源の中でやる気がある学生に教育機会を提供するべく、履修制限をかけています。このシステムが誤用・悪用されることもあれば、やる気のある学生が履修できない／進級に必須な単位が履修できない、といった問題も勃発しています。

！教育サービスを提供する大学側からすると、何が課題なのか？

！教育サービスを受容する学生側からすると、何が課題なのか？

！教育サービスにお金を払うスポンサー側からすると、何が課題なのか？

様々な利害関係者が含まれる「大学生の暮らし」の中における教育サービスのあり方について、設計対象となる問題を明らかにしていきましょう。

グループで「インタビュー」と肩肘張らずに
「楽単」について、話をしてみましょう。

- ・ 過去の話をしよう、してもらおう
- ・ 今は何をなぜ履修しているのか、みせてもらおう
- ・ どう今期履修選択をしたのか、描いてみせてもらおう
- ・ あえて素人として、質問を試みよう
- ・ 「なぜ？」を5回くりかえしてみよう
- ・ 「いけにえ」コンセプトを使ってみよう

4th Week

Design Research

interviewing and shadowing

今週の目標：

インタビュー＋観察の手法を実践する

！デザインリサーチにおけるエスノグラフィでは、時間的制約を乗り越えるために様々な手法が開発されてきました。インタビューや観察に関するものだけでも、実は無数に存在します。今週はその中でも基本的な手法を実際に実践し、省察し、来週にプレゼンテーションしていただきます。

来週、プレゼンテーションをしていただきます。

「リサーチ対象の感情や経験を、そのまま伝える」

！1チーム5分のプレゼンテーションとしてまとめてください。

！プレゼンテーションの内容は、必ず以下の情報を入れてください。

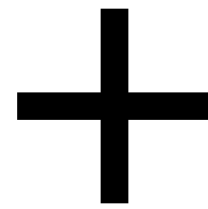
- ・プレゼンテーションスタイルは自由
- ・被験者の基本的な情報をおさえる（年齢、職業、属性など）
- ・方法論の詳細説明を（いつ、どこで、どのように実施したのか）
- ・わかったことは（現場で理解できたことは何か、なぜ理解できたのか）
- ・わからなかったこと（方法論の限界、まとめ方の限界など）

ウヴェ・フリック 『質的研究入門』



インタビュー法

- ・ 個人インタビュー
 - ・ 集団インタビュー
 - ・ フォーカスグループ
- など



観察法

- ・ 参与観察
- ・ 非参与観察

構造化インタビュー

質問の内容，順序，回答方法が完全に決定されており，標準化されたデータを聴取することができる

半構造化インタビュー

大まかな方向性を決めたインタビューガイドに従って質問が行われ，対話の流れに合わせて質問を変化させることができ，柔軟にその意見を聞き取ることが可能となる

非構造化インタビュー

質問内容が決められておらず，自然な会話などのなかから問題点を探っていくことができる

参与観察

観察者がフィールドへ参与し，同一化することを通してフィールドの内部の知識を獲得する

非参与観察

観察者がフィールドの一部として関与しない

徳久 悟さん

<http://designthinking.dangkang.com/>

Design Thinking for Social Innovation

[HOME](#) [ABOUT](#) [CONTENTS](#) [CONTACT](#)

 [RSS FEED](#)

[Ads by Google](#)

[経済分析](#)

[分析調査](#)

[設計デザイン](#)

[UMLモデル](#)

[ARCHIVE](#)

モデル構築手法としてのM-GTA

2011年7月27日 - 12:00 PM

前回は、構造主義を超メタ理論(超認識論)とするメタ研究法である、構造構成的質的研究法(SCQRM)を紹介いたしました。SCQRMは、関心相関性を中核とし、11の関心相関的アプローチ[1]を備えていました。また、SCQRMでは、関心相関的存在論-言語論-構造論によって、構造構成的-構造主義科学論という科学論と、関心相関的構造構成法といった方法枠組みが基礎づけられています。このようなSCQRMは、モデル構築がその研究の目的である場合において、関心相関的選択に基づき、M-GTA(Modified Grounded Theory Approach/修正版グラウンダッドセオリーアプローチ)を分析ツールのひとつとして採用しています。

[1]関心の体系的明瞭化、関心相関的継承、関心相関的選択、関心相関的サンプリング、関心相関的調査(質問)項目設定、関心相関的方法(方法概念・研究法)修正法、関心相関的構造(理論・モデル・仮説)構築、関心相関的報告書(論文)構成法、関心相関的プレゼンテーション、関心相関的評価、関心相関的アドバイス)

今回は、M-GTAを用いたデータ分析手法について紹介いたします。M-GTAは、第13回で説明したように、グレイザーとシュトラウスによって提唱されたGTA (Grounded Theory Approach/グラウンダッドセオリーアプローチ) を木下が修正を施した分析手法です。まず、研究者(観察者)の問いを明らかにした上で、インタビューや観察を行ない、その結果を書き起こしたテキストを分析し、最終的にデータに立

[タグ](#)

[EOP](#) [contextual inquiry](#) [J-Lab](#) [d.school](#) [design](#) [method](#) [design pattern](#) [Design Program](#) [design research](#) [design thinking](#) [East-Timor](#) [education](#) [ethnography](#) [FabLab](#) [IDEO](#) [innovation](#) [kickstart](#) [kopernik](#) [M-GTA](#) [MIT](#) [modeling](#) [SCQRM](#) [See-D](#) [social](#) [enterprise](#) [social](#) [innovation](#) [Stanford](#) [structural-constructivism](#) [TU Delft](#) [wanic](#) [wanic](#) [toolkit](#)

[SEARCH](#)

焦点インタビュー

ある映画やラジオ番組などの同一の刺激が与えられた後、その刺激がインタビューーに与えた影響を、インタビューガイドを用いて調べます。指示される刺激は前もって内容分析されるため、「状況の客観的事実」とインタビューーによる「主観的な定義」とを区別し、互いに比較することができる。

例：

この映画の中で最も印象に残ったのは何ですか？

あなたがこれまで知らなかったことで、このパンフレットから学んだことは何ですか？

限界：

内容分析によって「状況の主観的定義」とは異なる「事例の客観的特徴」が得られるという仮定が怪しい。

純粹で完全な形ではほとんど用いられない。

[1] Merton R.K. & Kendall, P.L. (1946), The Focused Interview. American Journal of Sociology, 51: 541-557.

半構造化インタビュー

半構造化インタビューでは、初回のインタビューが終了した後、「構造敷設テクニック(SLT)」と呼ばれる方法が用いられます。この目的はインタビューの発言内容の構造を図式化することにあります。

例：

カウンセリングとの仕事の関連で、あなたは「信頼」という言葉が何を指しているとお考えですか？簡単におっしゃってください。

クライアントとカウンセラーの間の信頼に関して、その重要な特徴は何だと思えますか？

限界：

手法の厳密な部分(オープン質問と直面型質問、SLTの規則)を柔軟に適用する必要がある。

[2] Groeben, N. (1990), Subjective theories and the explanation of human action. In G. R. Semin & K. J. Gergen (eds), Everyday understanding. Social and scientific implications. London: Sage, pp.19-44.

問題中心インタビュー

質問とナラティブ刺激を組み合わせたインタビューガイドを使用することで、特定の問題に対するライフストーリー的なデータの収集が可能となります。この手法を特徴づけるのは、以下の3つの主要基準です。

1. 問題を中心におくこと

研究者が重要な社会問題に関心を向けることを指す。

2. 対象志向

調査方法はある調査対象の関連で開発され、修正されなければならない。

3. プロセスへの指向性

調査のプロセスとともに、調査対象の側のプロセスの側面に焦点を当てる。

例：
「健康に対するリスク」という言葉からあなたは何を思い浮かべますか？
自分の健康に対するリスクは何だとお考えですか？

限界：
インタビューガイドをどう用いて、ナラティブと質問をどう切り替えるかについて過度に実用主義的な面がある。

[3] Witzel, A. (1985), Das problemzentrierte Interview. in G. Ju"ttemann, (ed.), Qualitative Forschung in der Psychologie. Weinheim: Beltz, pp.227-256.

専門家インタビュー

インタビューーは、丸ごとの人物というよりは特定の実践の場における専門家として扱われます。つまり、インタビューは単独の事例としてではなく、特殊な専門家グループの代表者として調査されます。

限界：

インタビューーへの関心は、特定の資格におかれるため、インタビューを指示的に行う必要性が強く出てくる。

[4] Meuser, M. and Nagel, U. (1991), Experteninterviews – vielfach erprobt, wenig bedacht. Ein Beitrag zur qualitativen Methodendiskussion. in D. Garz and K. Kraimer, (eds), Qualitativ-empirische Sozialforschung, Opladen: Westdeutscher Verlag. pp. 441- 468.

エスノグラフィックインタビュー

フィールドで出会う他社との自然の会話の中で、その人によって特殊な経験が語られるときに、それと研究トピックをいかに系統的に結びつけてインタビューの形式にもっていくかが問題となります。

限界：

インタビュー状況そのものをいかに作り出し維持するかという問題。
主としてフィールド調査や観察の方略と組み合わせて用いられる。

[5] Spradley, J.P. (1980), Participant Observation. New York: Holt, Rinehart and Winston.

ナラティブ法

被調査者のナラティブ(物語・語り)をデータとして用いる方法です。ナラティブは次のような特徴を持ちます。まず、はじめの状況が語られます。次に、経験全体の中から、そのナラティブに関連する出来事が選ばれ、ある一貫した展開の中でそれらの出来事が語られていきます。最後に、その展開の集結状況で締めくくられます。

エピソード・インタビュー

ナラティブ・エピソード的知識は、ナラティブを通して収集・分析され、また意味論的知識は、具体的に照準を定めた質問によって得られます。このインタビュー形式で中心となる技法は、状況を語るよう周期的に促すことです。また、状況の連鎖にも問が向けられます。

例：

思い返してみてください。あなたのテレビとの最初の出会いはどんなものでしたか？その状況をお話願えませんか？

限界：

ある対象やテーマに関する日常知とインタビューーがそれらと関わった経過に限られる。

[7] Flick, U. (2000), Episodic interviewing. in M. Bauer and G. Gaskell (eds), Qualitative researching with text, image and sound. London, Thousand Oaks, New Delhi: Sage. pp.75-92.

ナラティブ・インタビュー

ナラティブ生成質問をインフォーマントに向けることで始まります。この生成質問で、インフォーマントが何を語るべきかの焦点が絞られ、語り始めるよう促されます。この主要なナラティブの中で十分に語られなかった事柄は後ほど追加質問されます。

例：

あなたの人生の物語がどのように進んでいったか、お話ししてください。生まれた時、そして、小さい子供だった時から始められたらいいと思います。それから今日まで起こったことを順にお話してください。

限界：

得られたナラティブを事実と仮定することには問題がある。ナラティブの中で表現されるものは、特殊な形で構築されたものであり、以前の出来事に関する記憶は、それが語られる状況によって影響を受ける。構造化されていない大量のテキストをどう解釈するか難問。

[6] Bertaux, D. (ed.) (1981), Biography and Society: The Life History Approach in the Social Sciences. Beverly Hills, CA: Sage.

フォーカス・グループ・インタビューとディスカッション

グループの特性を活かすことで、集められるデータをその文脈により関連づけ、また、インタビュー状況をナラティブインタビューにおけるインタビューとインタビューイとの出会いよりも日常生活に近いものにする試みです。

グループ・インタビュー

ある特定のテーマに関して、少人数のグループを対象に行うインタビュー。典型的には6-8人の人々がグループを構成し、1時間半から2時間のインタビューに参加します。

[8] Patton, M.Q. (1990), Qualitative evaluation and research methods (2nd ed.), London, Thousand Oaks, New Delhi: Sage.

グループ・ディスカッション

本手法の特徴は、複数の人々に一度にインタビューすることによる時間と経費の節約だけではなく、それを実施している時に出てくるグループダイナミクスと参加者間の議論という要素にあります。

限界：

グループ間での比較の難しさ、ある意見がだれのものかを特定することの難しさ。実施、記録、文字変換、解釈にはかなり時間がかかる。

フォーカス・グループ

特にマーケティングとメディアの調査に用いられる手法。フォーカス・グループの特徴は、データ算出のためにグループの相互行為を利用する点と、グループ内での相互行為なしには得ることの難しい知見にあります。

- インフォーマントの洞察に根ざした仮説を生成する。
- 色々な調査時や母集団を評価する。
- 以前行われた研究の結果に関する参加者の解釈を得る。

限界：

個々の発言の特定や、複数人が同時に発言する場合の区別が可能となるようなデータ記録ができるかという問題。

[9] Morgan, D.L. (1988), Focus Group as Qualitative Research, Newbury Park, CA:Sage.

共同ナラティブ

個人によるモノローグ的なナラティブの状況が、集団にまで拡大されます。

限界：

併用前提で開発された手法であり、単独の使用は今後検証されるべき。一つの事例から膨大なテキストデータが出てくるため、事例の解釈が大掛かりになる。

[10] Bruner, J. & Feldman, C. (1996). Group narrative as a cultural context of autobiography. In D. Rubin (ed.), Remembering our past: Studies in autobiographical memory. Cambridge: Cambridge University Press. pp. 291-317.

エスノグラフィ

エスノグラフィを巡る方法論的議論の焦点は、データ収集や解釈の方法よりもフィールドでの調査結果をいかに書くか、という問いに向けられます。フィールドで実際に用いられる方法的戦略は、フィールドへの参与を通じた観察を大きな基盤としています。インタビューと文書の分析は、さらなる知見が得られる見込みがある場合に、参与的調査デザインに組み込まれて用いられます。

- ・ある社会現象に関する仮説を検証することよりも、その性質を探ることに力点がおかれる。
- ・主として構造化されていないデータを扱う傾向。
- ・少数の事例の詳しい調査。
- ・人間の行為の意味と昨日に関する明示的な解釈を含んだデータ分析。その成果はもっぱら言葉による記述と説明の形式を取り、数量化や統計分析は行われたとしても副次的な役割をするに留まる。

限界：

データの収集方法は2次的なものとして扱われ、方法論的な恣意性に陥る危険性を持ちあわせている。

エスノグラフィーは一般的な調査姿勢と位置づけられ、多様な方法論的アプローチを組み合わせる戦略が取られる。

[14] Atkinson, P. and Hammersley, M. (1998), *Ethnography and Participant Observation*, in N.Denzin and Y.S.Lincoln (eds.), *Strategies of Qualitative Inquiry*. London: Thousand Oaks, New Delhi: SAGE, pp.110-136.

写真

カメラによって、事実の詳細な記録とともに、生活の様式や条件のより包括的な提示が可能となります。また、人工物を写真として運んだり、提示したりすることだけではなく、時空と空間の境を越えることも可能となります。人間の目には早すぎたり複雑すぎたりする事実や経過でもカメラなら捉えることができます。写真は第三者による再分析に供せられます[15]。

限界：

口頭データの分析に馴染み深いデータ解釈の方法が、視覚データにまで適用されている。

[15] Becker, H.S.(1986) *Doing Things Together*. Selected Papers. Evanston, IL: Northwestern University Press.

視覚データ法

視覚データ法では、行為というものは観察によってアクセス可能であること、インタビューやナラティブによって得られるのは行為それ自体ではなく、行為に関する説明であることが強調されます。

観察

- 秘密裏の観察 対 公然の観察

観察されていることがどの程度まで被観察者に明かされているか？

- 非参与観察 対 参与観察

観察者はどの程度までフィールドに積極的に関わるのか？

- 系統的観察 対 非系統的観察

ある程度標準化された観察の図式が適用されるのか、それともフィールドで観察されるのか、それともよりよく捉えるために特別な場所(例えば実験室)に移して観察されるのか？

- 自己の観察 対 他者の観察

観察という場合、大抵は他者が観察されるが、その被観察者に関する解釈をより根拠のあるものとするために、調査者は自己の反省的観察にどれほど注意を払うか？

限界：

観察者がフィールドに影響を与えないように秘密裏に観察を行うことは研究倫理上非常に問題がある。

[11] Friedrichs, J. (1973), Methoden der empirischen Sozialforschung. Reinbek: Rowohlt.

参与観察

調査者がフィールドへ入り込み、メンバーの視点から観察し、しかしまた自分の参与によって観察対象に影響をも与えることを特徴とします。

ゴールド”観察者役割の類型論”による4つの類型

- 完全な参与者

- 観察者としての参与者

- 参与者としての観察者

- 完全な観察者(観察する出来事から距離をとってフィールドへの影響を防ぐ)

観察状況の限定と選択をいかに行うか

1. 空間：物理的な場所

2. 行為者: 関係している人々

3. 活動: 人々が行う関連し合った一組の行為

4. 対象: 現存する物理的なモノ

5. 行為: 人々が行う個々の行動

6. 出来事: 人々が実行する関連しあった一組の活動

7. 時間：時間を通じて生じる一連の経過

8. 目標：人々が達成を試みる事柄

9. 感情感じられ、表出される情動

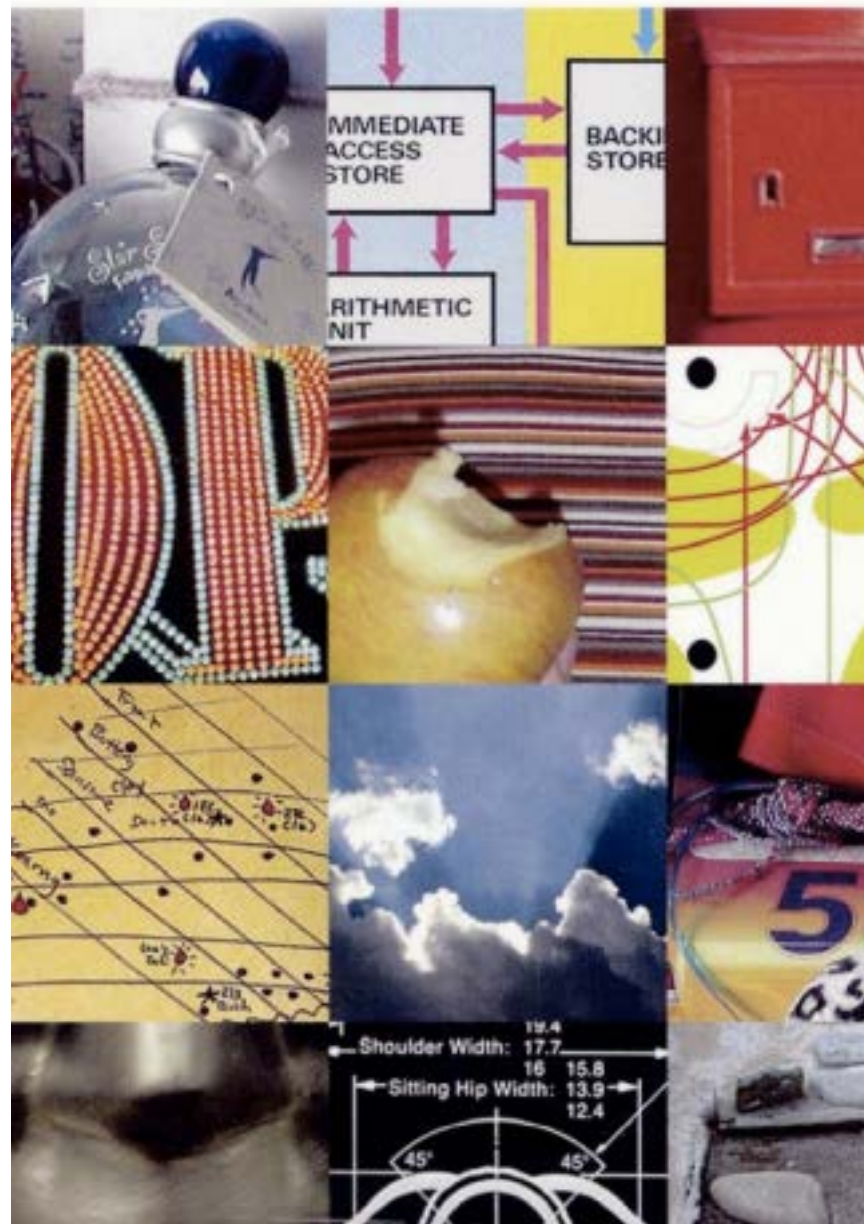
限界：

状況の中で全ての現象を観察するのは無理。

ライフヒストリー的プロセスを観察することは難しい。

[12] Gold, R.L. (1958), Roles in Sociological Field Observation, Social Forces, 36: 217-23.

IDEO METHOD CARDS



Rapid Ethnography

HOW: Spend as much time as you can with people relevant to the design topic. Establish their trust in order to visit and/or participate in their natural habitat and witness specific activities.

WHY: This is a good way to achieve a deep firsthand understanding of habits, rituals, natural language, and meanings around relevant activities and artifacts.

In exploring opportunities for internet-enabled devices, an IDEO team spent time with families from different ethnic, economic, and educational backgrounds to learn about their daily patterns.

Shadowing

HOW: Tag along with people to observe and understand their day-to-day routines, interactions, and contexts.

WHY: This is a valuable way to reveal design opportunities and show how a product might affect or complement users' behavior.

The IDEO team accompanied truckers on their routes in order to understand how they might be affected by a device capable of detecting their drowsiness.

教育サービスを受ける学生の一部には、学外活動の時間を大切にしたいなどの理由から、「楽単」をできるだけ取得したいと考える者もいます。しかし、「楽単」だけ取得しても自分の未来への投資とならないことを認識し、「楽だけど意義がある」講義を探そうとしていることは容易に想定できます。

一方、大学側は履修選抜システムを導入し、限られた資源の中でやる気がある学生に教育機会を提供するべく、履修制限をかけています。このシステムが誤用・悪用されることもあれば、やる気のある学生が履修できない／進級に必須な単位が履修できない、といった問題も勃発しています。

！教育サービスを提供する大学側からすると、何が課題なのか？

！教育サービスを受容する学生側からすると、何が課題なのか？

！教育サービスにお金を払うスポンサー側からすると、何が課題なのか？

様々な利害関係者が含まれる「大学生の暮らし」の中における教育サービスのあり方について、設計対象となる問題を明らかにしていきましょう。

では、今からグループワーク：

！誰がリサーチ協力者にふさわしいかを考えよう

！何に関するインスピレーションを得たいかを考えよう

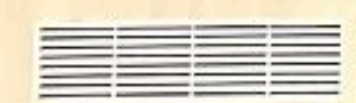
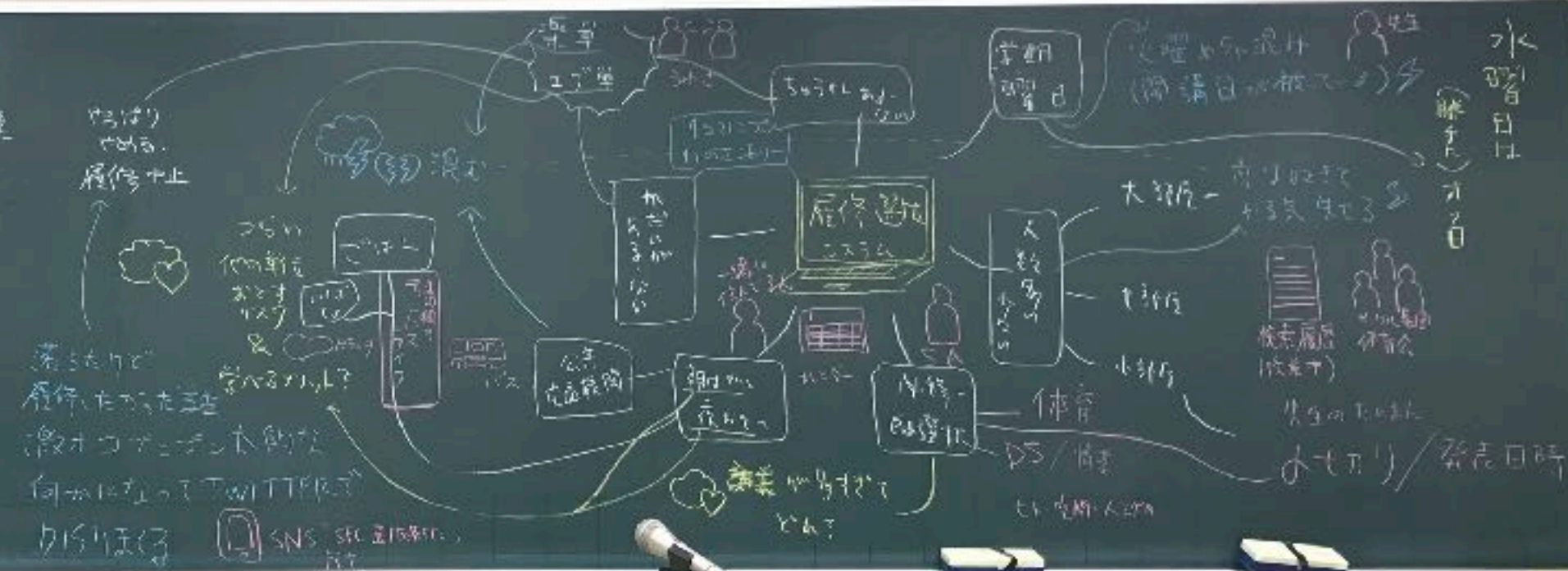
！インタビュー中に何をどう聞くか考えよう

！インタビューを「現場」でやってみよう

先週書いたマインドマップを参考にして、展開をはかりましょう。

学生のモチベーション
 ・落ちた学生で
 落ちた学生で
 落着いた学生で

- ・履歴書-セ2 (SFC-SOS) 問題
- ・面接の問題
- ・面接の問題
- ・先生/教授-部活
- ・先輩/後輩-部活



くりかえし：

「リサーチ対象の感情や経験を、そのまま伝える」

！ 1 チーム 5分 のプレゼンテーションとしてまとめてください。

！ プレゼンテーションの内容は、必ず以下の情報を入れてください。

- プレゼンテーションスタイルは自由
- 被験者の基本的な情報をおさえる（年齢、職業、属性など）
- 方法論の詳細説明（いつ、どこで、どのように実施したのか）
- わかったこと（現場で理解できたことは何か、なぜ理解できたのか）
- わからなかったこと（方法論の限界、まとめ方の限界など）